

桑原小だより



No. 6

羽島市立桑原小学校通信

平成27年9月1日(火)

2学期のスタートです！！

校長 高橋 佐千夫

長い夏休みが終わりましたが、休み中大きな事故やけが、病気もなく、元気に登校する子どもたちの顔を見て、とても嬉しく感じるとともに、これもひとえに保護者の皆様や地域の皆様のおかげであると感謝の気持ちでいっぱいです。そして、今日から2学期がスタートしました。始業式の際、私は以下のような話をしました。

📖からもの、名人でいっぱいの学校

- ・宝物100個、名人200名を突破しよう

🏃からだと心が元気なたくましい子

- ・まずは運動会の成功。そこから「めあて」に向かってやりぬく強い心を。

📖はっぴょう、聞き、ノート名人をめざす子

- ・少なくとも3つの名人のうち2つは必ずなる。

👨あわせな気持ちをもたらすあたたかい子

- ・学級だけでなく、家族（異年齢集団）や通学班でも仲良く。いじめ0をめざす。

1学期の時点で宝物が46個、名人が102名誕生しました。始業式での子どもたちの様子を見てみると、「2学期はきっと目標以上の宝物、名人が生まれる。」そんな思いがもてました。また、8月25日には全国学力学習状況調査の結果が新聞等で公表されましたが、桑原小学校は「国語A」「国語B」「算数A」「算数B」「理科」の全てにおいて全国平均を上回っていました。学習面、生活面における子どもたちのこれまでのがんばりをさらに向上させていけるよう努めてまいりたいと思います。保護者の皆様、2学期の教育活動にご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

舟を寄贈していただきました

八神にお住まいの速水様より、「上げ舟」を寄贈していただきました。この舟は、学校だよりNo.5で紹介した昭和36年6月の洪水時に実際に使用されたそうです。全校登校日(26日)に「命を守る訓練」を行いました。その際に速水様より当時の様子をお聞きすることができ、子どもたちも真剣な表情で聞いていました。輪中地帯の桑原小校区の歴史を語る貴重な資料です。様々な学習に活用していきたいと思っております。速水様、本当にありがとうございました。

